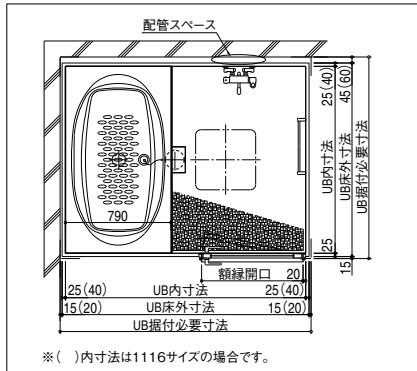


設計者の皆様へ

【建築への納まりについて】

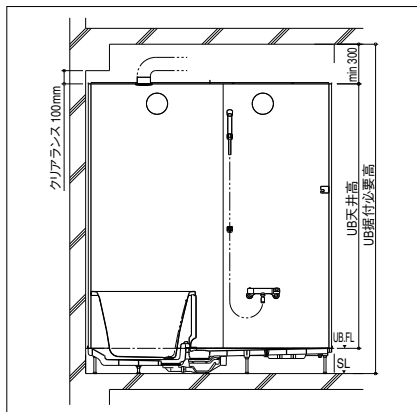
1. 平面納まり寸法

システムバスルームの据付必要寸法として、UB床外寸法の外周と建築側との間には最小15mm(1116の場合は20mm)、配管用スペースとして45mm(1116の場合60mm)のクリアランスをあけてください。

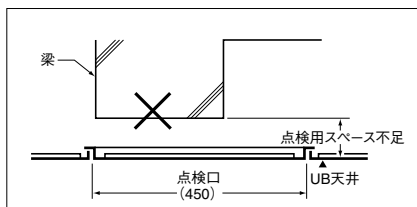
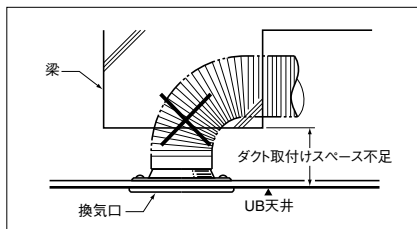


2. 立面納まり寸法

システムバスルームの据付必要高さは、天井パネルの取付工事や換気ダクト配管(別途)の工事・点検のため、システムバス天井上に300mm確保してください。



また、換気口や天井点検口上に建築躯体等がある場合は、スペースが充分とれるか確認ください。



3. 全高変更 (別途価格)

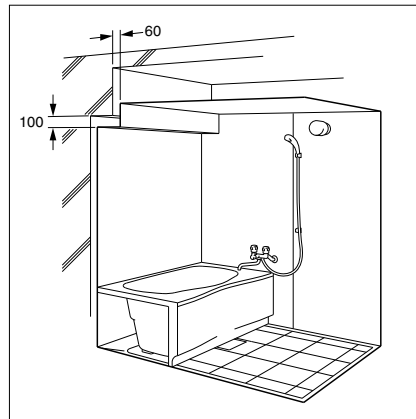
システムバスルームの天井高を高くする場合、天井高さH=2200(200mmアップ)を準備しております。この場合、据付必要高さも200mm高くなりますのでご注意ください。

- ※壁付照明の位置が200mm上がります。
- ※ドア高さは変わりません。
- ※PEU・PEタイプは対応できません。
- ※GSUタイプでコーニス照明がある場合は対応できません。

4. 梁型対応加工 (別途価格)

梁下にシステムバスルームが位置する場合、梁下に100mmのクリアランスを確保してください。梁を避けることができない場合、梁欠き加工を用意しております。この場合も梁下100mm、梁横60mmのクリアランスが必要です。

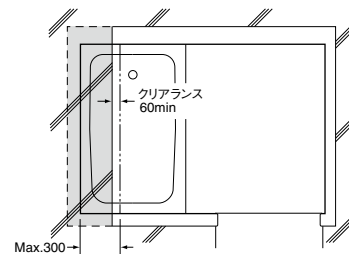
- ※天井スリット、シャワーユニット、400mm角タイルは梁欠きに対応できません。
- ※GSUタイプは、長辺側の梁欠き対応はできません。また、コーニス照明がある場合、短辺側の梁欠き対応もできません。
- ※固定式3点組フタフックとの組合せは、P.180の対応表を参照ください。



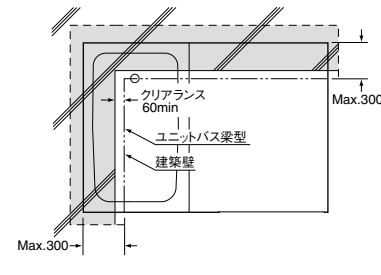
梁欠き加工は下図のような短辺側または長辺側の一方ないし二方向のみ(Lパネルは一方のみ)とし、ドア部と干渉する方向の対応はできません。

■タイルパネルの場合

1方梁型加工

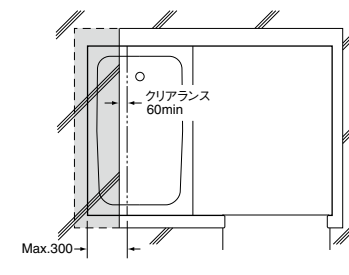


2方梁型加工

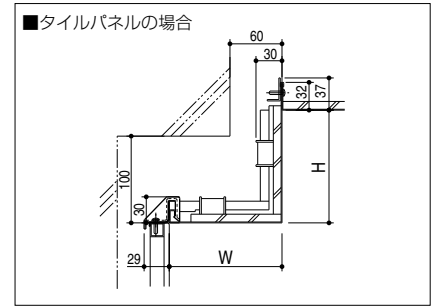


■Lパネルの場合

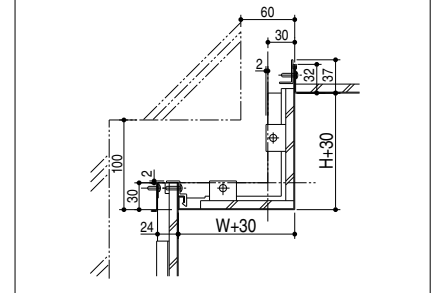
1方梁型加工



また、梁型は取付上の制約によりシリーズによって下図に示す通り形状・寸法が異なります。



■Lパネルの場合



梁型の対応寸法は下記の通りです。なお、シャワーフックや照明器具などの取り付け位置が、標準仕様から変更となります。

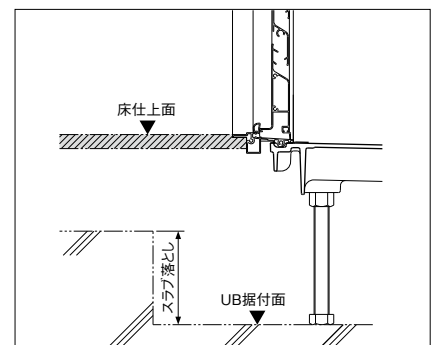
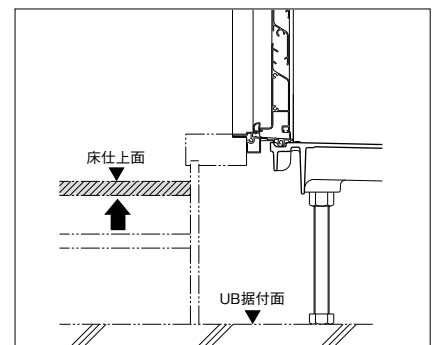
H \ W	100	200	300
100	●	●	●
200	●	●	●
300	●	●	●

- ※全高変更対応の場合も対応範囲は変わりません。
- ※内装器具仕様変更する場合があります。

梁型対応の詳細については、当社・支社・営業所まで問い合わせください。

5. ドアの踏み込み高さ

ドアの踏み込み高さは、ドア取り合い詳細図で示しています。この踏み込み高さを低くするためには、床仕上げ面を高くするか、スラブを一段落として納めるようにしてください。

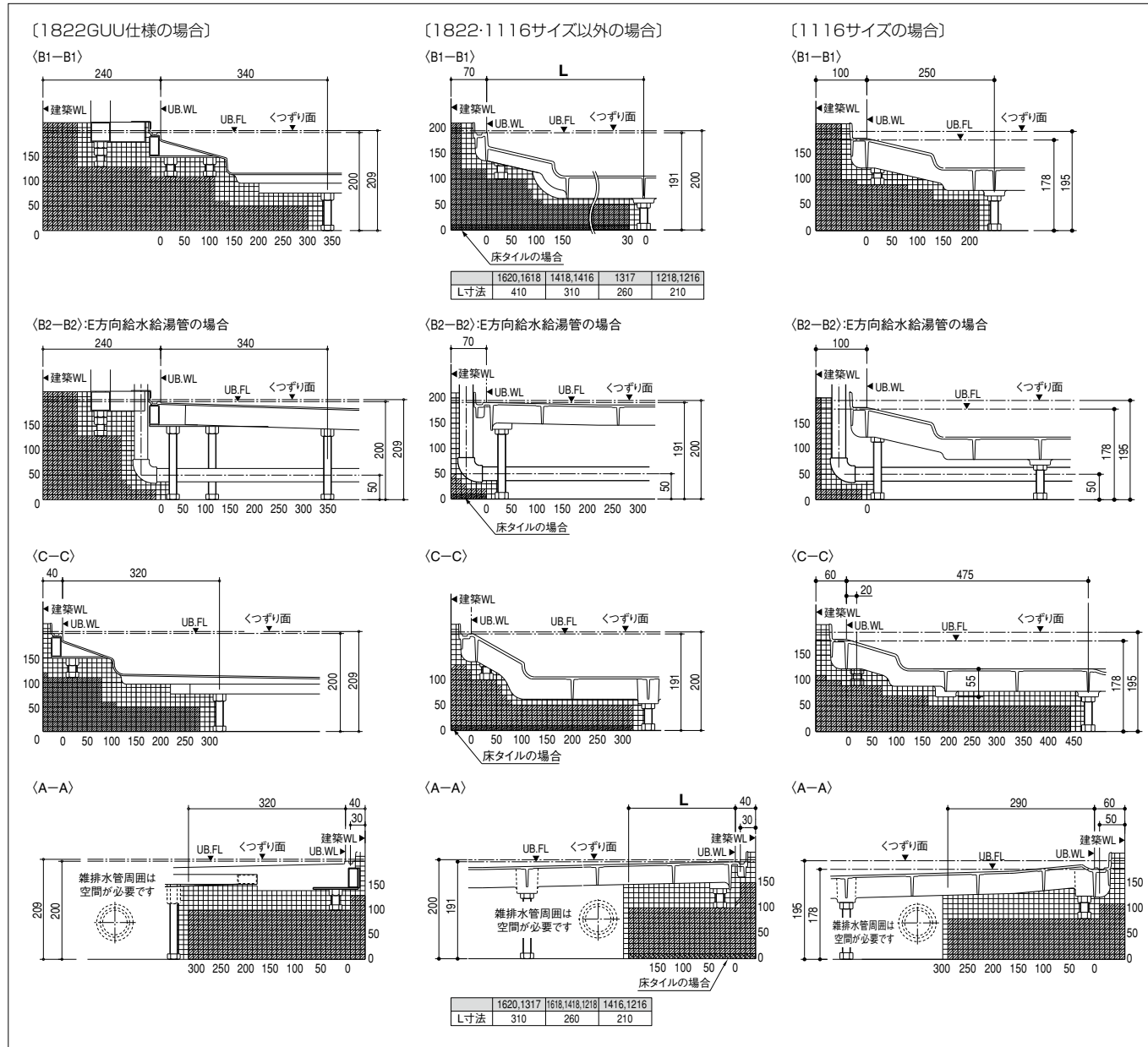
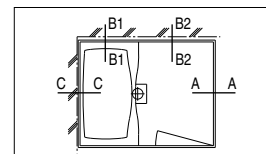


設計者の皆様へ

9.逆梁対応

図の範囲内で逆梁をさけてください。

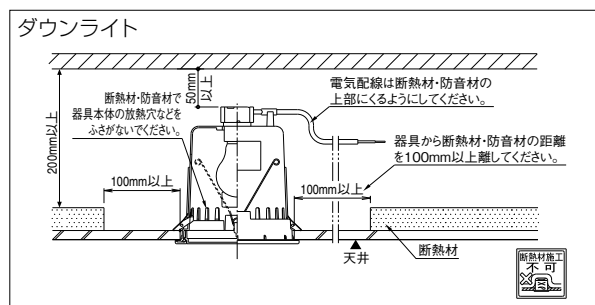
- 逆梁上に設置される床支持ボルトを短くしなければならない場合、短い床支持ボルトへ変更となります。(現場取り換え加工)
- 逆梁と床パン・オプション配管が干渉する場合は、床高さを高くする等の配慮が必要です。
- 床タイル使用の場合、防水パン下寸法が10mm狭くなります。(1822GUUは除く)



10.防露材(断熱材)と照明、他器具に関する注意点について

ユニットバス天井パネルに、防露材(断熱材)を敷設する場合は、下記の点にご注意ください。

- ユニットバス天井が、住宅の(外気に接する、または外気と通じる部分に関する)断熱取付天井となる場合には、火災防止の理由により「ダウンライト」はご使用いただけません。(照明器具だけではなく、換気扇、換気乾燥暖房機、その他機器のコントロールボックスも同様です。)
壁付照明仕様(「ハイドーム天井」もしくは「鋼板平天井」、壁付換気扇に変更いただきますようお願いいたします。)
- ※通常、ユニットバスは建築躯体から独立した構造のため、「断熱取付天井の該当箇所」ではないのですが、万一、ユニットバス天井パネルが住宅の断熱取付天井となる場合には、上記のとおり仕様の変更をお願いします。
- 断熱取付天井ではない場合で、ユニットバス天井パネルに防露材(断熱材)を敷設する場合は、下図のとおり、防露材(断熱材)と器具との間に、一定の離隔距離が必要になります。
- また照明器具だけではなく、換気扇、換気乾燥暖房機、その他機器のコントロールボックス付近も、防露材(断熱材)は避けて敷設してください。



11.給水給湯について

【ユニットバスルームに使用する、給湯機器の必要給湯能力と必要給湯圧力について】

- ユニットバスルームに使用されるシャワー水栓は、そのシリーズや機能によって、快適流量を確保できる給湯側の必要給湯能力や必要給湯圧力が異なります。組合せて使用する給湯機器は、その必要な能力、圧力や機能をよく確認の上お選びください。

①使用給湯機器の必要給湯能力の考え方

a) 1ヶ所のシャワーに必要な給湯能力

水温の低い冬場にシャワーを1ヶ所使用できる給湯能力は約20.6kw (17,760kcal/h:約12号)以上が必要になります。

■シャワーの必要能力の試算例

$8L/分 \times \{42^{\circ}C - 5^{\circ}C\} = 296kcal/分$
(シャワー適正流量下限 \times シャワー使用温度-冬場の水温)

$296kcal/分 \div 25kcal/分$ (1号の能力) \approx 約12号 20.6kW (17760kcal/h)

b) 2ヶ所同時使用に必要な給湯能力

シャワーとキッチンまたはシャワーと洗面所の2ヶ所を同時に使用したい場合は、**38.6kw (33,300kcal/h)**以上の能力の水道直圧式石油給湯機か**24号のガス給湯器**を選択してください。(20号の場合下記試算のように、冬季にシャワーと他の水栓の同時使用時にシャワーが快適に使用できません)

■シャワーと洗面又は台所の同時使用の試算例

$\{8L/分 + 7L/分\} \times \{42^{\circ}C - 5^{\circ}C\} = 555kcal/分$
(シャワー適正流量下限+洗面吐水量) \times (シャワー使用温度-冬場の水温)
 $555kcal/分 \div 25kcal/分$ (1号の能力) \approx 22号 38.6kW (33300kcal/h)

*試算は必要能力の下限で計算しています。また現場の配管からの放熱などは計算に入っていないので、上記試算より給湯能力に余裕のある給湯機器を選択してください。

②使用給湯機器の種類による必要給湯圧力の考え方

- シャワー水栓への必要給湯圧力は、下記のような条件を加算する事で計算できます。計算の合計よりも、現実の圧力のほうが低い場合は加圧の装置(給水加圧装置または給湯加圧ポンプ)も検討が必要になります。

a) 瞬間式のガス給湯器と水道直圧式の石油給湯機の場合

給湯機入り口の必要圧力 > A: 給湯機の圧力損失
+ B: 給湯配管の圧力損失
+ C: 設置高低差の圧力損失
+ X: シャワー水栓の必要圧力

●1ヶ所のシャワー水栓に必要な給湯圧力の試算

必要給湯能力と同様、必要給湯圧力も、冬場の低い水温が悪条件となります。

■シャワーの必要圧力の試算例

水温5℃、給湯機設定温度60℃、シャワーの使用温度42℃、給湯配管15A、距離は5m7曲がり以内、給湯機とシャワー水栓設置高さは400mm以内、シャワーの取付高さは水栓本体より1250mmの位置の場合。
給湯機入り口の必要圧力 > 0.03MPa (A) + 0.01MPa (B) + 0MPa (C: 1mにつき0.01MPa) + X
よって給湯機入り口の必要圧力 > 0.04MPa + X となります。

*今回の試算では設置高さ400mm以内になっています。現場の高低差にあわせて加算ください。
*今回の試算ではシャワー流量8L/分の場合、給湯機側の湯の流量が約5L/分、水側の流量が約3L/分になっています。
給湯機の設定温度を60℃より低くしますと、より大きな圧力が必要になります。

●2ヶ所同時使用に必要な給湯圧力

シャワーと洗面またはシャワーとキッチンの2ヶ所同時に使用する場合は、**給湯機入り口の給水圧力を0.2MPa以上確保**して下さい。圧力が不足しますと、同時使用時にシャワーが満足に使用できなくなります。

b) 貯湯式石油給湯機(標準圧力型)、電気温水器(標準圧力型)の場合

標準圧力型の貯湯式石油給湯機や電気温水器を使用する場合は、**給湯加圧ポンプを組み合わせ**てご使用ください。

標準圧力型の貯湯式石油給湯機や電気温水器の場合は圧力不足となるおそれがあるため、設備設計時より給湯加圧ポンプの採用をご検討ください。標準圧力型の貯湯式石油給湯機や電気温水器は法令で減圧弁の使用が定められているため、現状は締切り圧力が0.08MPa以下の減圧弁が使用されています。0.08MPaの減圧弁は、給湯使用時(流動時)の供給圧力が0.07MPa以下へ下がります。そのためシャワー水栓への供給圧力が不足して、快適なシャワーが使用できない場合があります。そのような場合は給湯機メーカー推奨の給湯加圧ポンプを組み合わせ使用してください。
*スイッチシャワーや多機能シャワーの場合、貯湯式の石油給湯器(標準型)、電気式給湯器(標準型)は給湯圧力の不足のため使用できません。

③使用給湯機器の自動湯張り機能と浴槽側水栓の考え方

- 自動湯張りが付いていなかったり、「ぬる湯」「ぬるく」「うるめ」などのスイッチがない給湯機を組合せる場合は、必ず**浴槽側水栓を追加**してください。

④水質の確認

- このカタログに掲載している商品には、水道水(水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます)以外は使わないでください。

⑤使用給湯機器の給湯温度設定について

- 給湯温度は、85℃より高温の設定で使用しないでください。水栓の破損や誤作動によるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。

c) シャワー条件

シャワータイプ		流量 (L/min)				
		最適流量(※)	使用下限流量	適正下限流量	適正上限流量	使用上限流量
エコフル多機能シャワー (メタル調)	スプレー	≦6.5	3	4	7	9
	ミスト	—	4	5	8	9
	マッサージ	—	3	4	6	8
スイッチ付エコフル多機能シャワー (メタル調)	スプレー	≦6.5	3	4	7	9
	ミスト	—	4	5	8	9
	マッサージ	—	3	4	6	8
スプレーシャワー(メタル調)	スプレー	≦8.5	4	6	9	12
	スプレーシャワー(ストリートタイプ)(メタル調)	スプレー	≦8.5	5	6	9
スイッチ付スプレーシャワー(メタル調)	スプレー	≦8.5	4	6	10	12
	スプレー	≦8.5	4	6	8	10
スイッチ付CCシャワー	塩素除去スプレー	—	5	7	10	12
	スプレー	≦8.5	4	5	8	11
スイッチ付マッサージシャワー	マッサージ	—	5	7	8	10
	スプレー	≦8.5	3	5	9	11
スイッチ付スプレーシャワー	スプレー	≦8.5	3	5	9	11
	スプレー(BF-6C)	≦8.5	3	5	9	11
スプレーシャワー	スプレー(BF-6J)	≦8.5	3	5	8	11
	スプレー	—	6	8	14	15
シャワーパネル アクアネオ	オーバードヘッド	—	6	7	11	13
	ボディシャワー	—	7	8	14	18
シャワードバス	—	—	7	8	14	18

*最適流量は住宅事業建築主の判断の基準における、節湯型機器浴室シャワー水栓「節湯B」の基準を満たしている場合「≦8.5」、満たしていない場合「>8.5」、対象外の場合「—」と表記しております。

c) 貯湯式石油給湯機(高圧力型)、電気温水器(高圧力型)、自然冷媒CO₂ヒートポンプ式電気給湯機エコキュートの場合

スイッチシャワーや多機能シャワーの場合、給湯機器の給湯圧力や注意表記に沿った対応の可否をご確認いただき、ご使用ください。エコキュートは高圧力型、直圧型など給湯圧力の高い機器をご使用ください。給湯機器の入り口の圧力が低い場合、快適なシャワーやシャワーの機能が使用できない場合があります。

d) シャワー水栓の入り口で

必要な給湯圧力

- 右記シャワーを使用する際に必要な、シャワー水栓入り口における流動圧を表します。

- 水栓側から吐水する場合は、表中数値よりも0.02~0.04MPa多く必要です。

*快適にお使いいただくためには、給水給湯共に0.1MPa以上必要です。

シャワータイプ	給湯必要圧力 (MPa)
エコフル多機能シャワー(メタル調)	0.10
スイッチ付エコフル多機能シャワー(メタル調)	0.11
スプレーシャワー(メタル調)	0.05
スプレーシャワー(ストリートタイプ)(メタル調)	0.05
スイッチ付スプレーシャワー(メタル調)	0.07
スイッチ付マッサージシャワー	0.10
スイッチ付スプレーシャワー	0.07
スプレーシャワー	0.05
シャワー・バス	0.12
シャワーパネル アクアネオ	0.11

設計者の皆様へ

12.配管について

給水管……銅管1/2防露材巻 給湯管……銅管1/2保温材巻 雑排水管……塩ビ管VP50

給水・給湯配管は、A,E方向の持ち出しは、オプション配管となります。また、給水・給湯オプション配管末端の組み合わせも2種類用意しておりますので設備に合わせて選択してください。

※その他の配管材料等詳細につきましては、当社支社までお問い合わせください。

※市町村の水道局によっては、給水、給湯管に材質の指定がある場合がありますので、あらかじめ確認し、その旨ご指示ください。

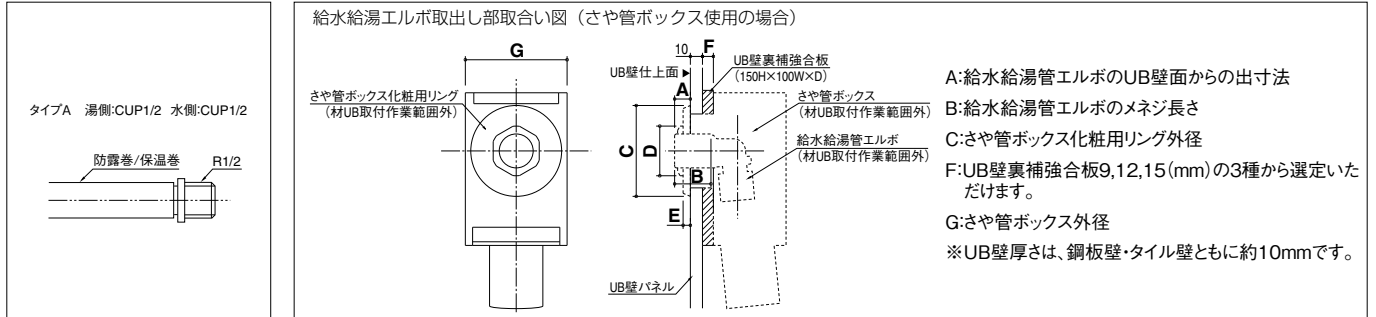
※設備配管条件によっては、水栓金具の開閉の際にウォーターハンマー(衝撃音)が発生することがあります、必要に応じて減圧弁やウォーターハンマー防止弁の設置をお願いします。

オプション配管(給水管)は、塩ビライニング鋼管です。設備配管との接続部には防食シール剤の塗布や、管端防食継手を使用するなどの防食処理を実施してください。

●各種カウンターの仕様でさや管ボックスを使用される場合は、下表の条件を満たすさや管ボックスと給水給湯管エルボをご選んでください。

※カウンターの納まり上、給水給湯管エルボの寸法に制限があります。

※壁穴直径は、採用したさや管ボックスに適合するメーカー推奨値にしてください。



UB内カウンター納まり上、必要な寸法

	A寸法	B寸法	C寸法	D寸法	E寸法	G寸法
GSUカウンター	6~20mm	17mm以上	80mm以下	41mm以下	6mm以下	80mm以下
UDUカウンター	6~20mm	12mm以上	85mm以下	—	—	—
SSUカウンター	6~16mm	23mm以上	85mm以下	—	—	—
プッシュ水栓カウンター(SSU)	8~16mm	17mm以上	90mm以下	—	—	—
アクリルカウンター(SSU)	6~17mm	12mm以下	95mm以下	—	—	—
シャワーパネル アクアネオ(EFU)	6~17mm	23mm以上	80mm以下	—	—	80mm以下

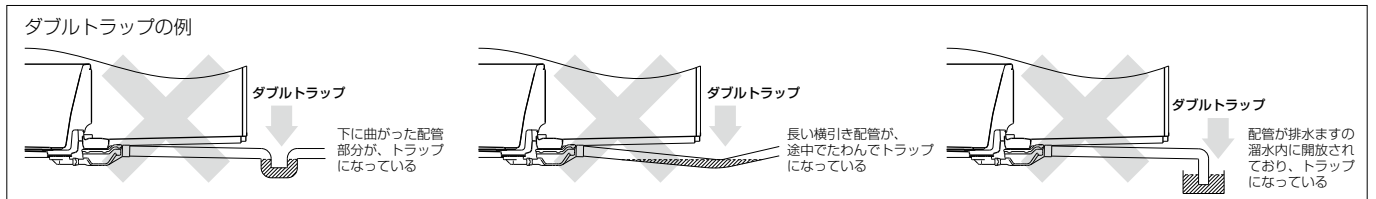
13.排水接続について

浴槽排水時には最大約1.2L/sの流量が発生します。排水管の経路や、管内の状態によっては正しく排水されない場合がありますので、設置前に各項目を確認してください。

●ダブルトラップ

浴室以降の排水管経路上にトラップが無いことを確認してください。(ダブルトラップ禁止)

ダブルトラップになっている場合、「排水が流れない」「異臭がする(封水切れ)」といった異常につながります。システムバス側のトラップでダブルトラップを解消することはできませんので、必ず解決するようにしてください。



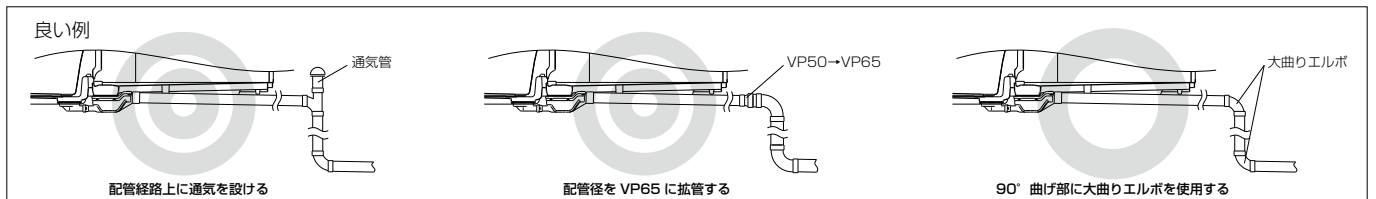
●排水管経路

排水管の経路によっては、システムバスの排水異常や、くるりんポイ排水口のうずが発生しない場合があります。設備業者様と十分な事前打合せをお願い致します。

また、配管経路を設計する際には、下記事項にご注意ください。(※1、※2)

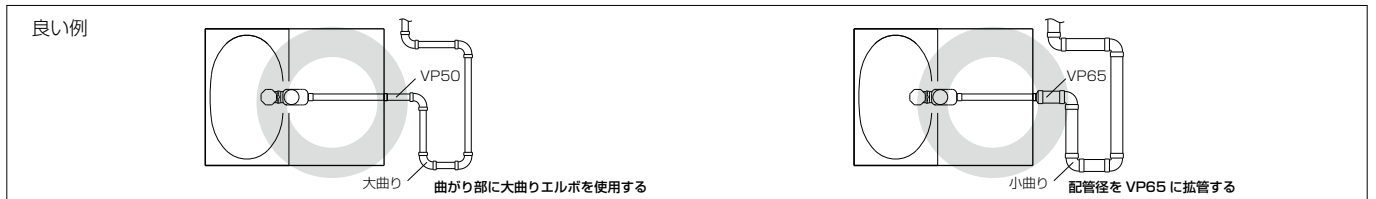
①排水を縦方向に落とす場合

通気を設けるか、配管径をVP65に拡管、もしくは90°曲げ部に大曲りエルボ(LL)を使用する事をおすすめします。



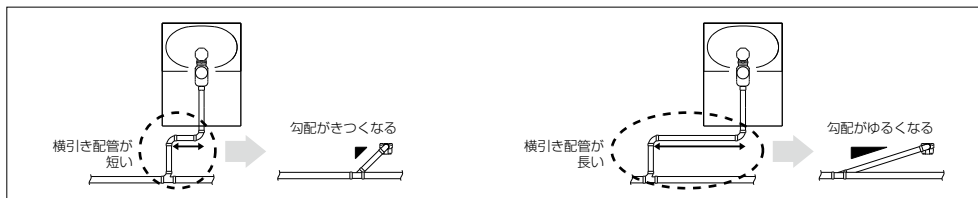
②システムバス以降の横引き配管

90°曲げ部に大曲りエルボ(LL)を使用するか、システムバスルームに近い位置で配管径をVP65に拡管することをおすすめします。



③排水横枝管への接続

排水横枝管と高低差がある場合、合流までの横引き配管は出来るだけ長くとり、勾配の変動をゆるやかにしてください。

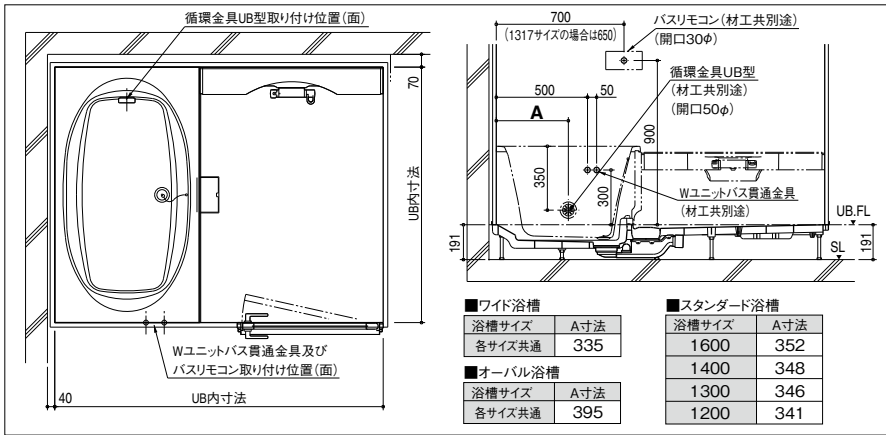


※1 浴槽排水時に排水口から「ゴボゴボ」と音が発生することがありますが、異常ではありません。

※2 くるりんポイ排水口において、排水条件によってはうず流が浴槽排水直後しか発生しない場合がありますが、排水直後のうず流でゴミをまとめる効果を得られます。

14. 追いだし対応加工

追いだし付き給湯機器で採用の際は、システムバスとの取り付け関係上、事前の打ち合せと適切な選定が必要です。開口加工を有償にて承っております。設置の参考図を示しますので、ドアバリエーション、躯体、間仕切り壁位置関係等によって適切な選定をご検討ください。



また、追いだし配管の『往き』『戻り』のどちらをつないでもよい無極性の循環金具およびユニットバス貫通金具をオプションで用意しております。



強制循環追いだしセット(銅管、B面貫通、外配管なし)
YK-J10(670)-101WUB-2 ¥13,500
 強制循環追いだしセット(銅管、E面貫通、外配管なし)
YK-J10(2000)-101WUB-2 ¥14,500
 強制循環追いだしセット(ハイブリッド、B面貫通、外配管なし)
YK-J10(670)-201WHT ¥13,500
 強制循環追いだしセット(ハイブリッド、E面貫通、外配管なし)
YK-J10(2000)-201WHT ¥14,500
 強制循環追いだしセット(樹脂管、B面貫通、外配管なし)
YK-J10(670)-301WPK ¥13,500
 強制循環追いだしセット(樹脂管、E面貫通、外配管なし)
YK-J10(2000)-301WPK ¥14,500

15. 換気について

●換気設備は、換気グリルを標準設定としており、集合ファンや中間ファンに対応できます。その際の、換気量はファンの能力で決定されます。オプションとして天井換気扇UF-27A/UF-28A、2室天井換気扇FY-24CPS7IN、3室天井換気扇FY-24CPTS7IN、2室換気乾燥暖房機UFD-18A、3室換気乾燥暖房機UFD-13C、換気乾燥暖房機UFD-110A/UFD-110PA/UFD-210A/UFD-210PAを用意しております。また、天井換気扇開口のみも承っております。

※天井換気扇の品番、開口寸法をご確認の上、開口位置、大きさをご指定ください。

※浴室の耐久上、ファン方式換気扇取り付けによる強制排気方式とさせていただきます。ダクトによる自然排気や、窓のみの換気の場合、換気量の不足による結露、長期的にはカビの発生など浴室の寿命を縮めることとなります。

※ドア種類にもよりますが、浴室換気風量120m³/h以上の換気扇を取り付けた場合、ドアガラリ部での風切音や負圧によりドアが開くなどの現象が発生する場合がありますので、ご注意ください。

※梁欠き天井の場合や、天井照明(ダウンライト、コーニス照明など)と換気扇やダクトが干渉しないかご注意ください。

※詳細についてはご発注前に別途ご相談ください。

※カタログ記載のドアガラリ有効面積はガラリ通気部の最小断面積の総和を示しています。

●浴室換気扇が他所に取り付けた換気扇の airflow に干渉しないように、吸気、排気経路に注意してください。

●洗面室のドアにガラリを設けるなど浴室内へ十分な吸気を行うための経路を確保してください。

16. 換気設備用特注開口の対応範囲について

●換気設備用特注開口の対応範囲は図の通りです。天井換気扇・開口寸法をご確認の上、斜線部の範囲内に納まる位置に開口部を設定してください。

●天井照明(ダウンライトやコーニス照明)と換気扇やダクトが干渉しないようご注意ください。

●梁欠き天井の場合、開口できる範囲が図より狭くなります。

●開口寸法により、オプション機器が搭載できない場合があります。

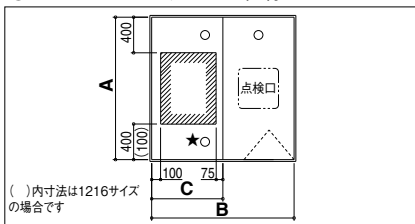
●図はRL-RCタイプを示します。LR-LCタイプは本図の逆になります。

●詳細についてはご発注前に別途ご相談ください。

※斜線部は特注開口位置の対応範囲を示します。開口寸法ではありません。

※特注開口によりUFD-13C・110A・110PA・210A・210PA・18Aの設置位置を移動する場合、暖房機の端面と点検口の端面との距離を450mm以内にしてください。電気工事にて結線作業ができないおそれがあります。

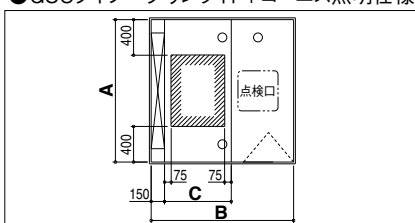
●GSUタイプ ダウンライト仕様



UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620	1600	2000	700
1618	1600	1800	900
1418	1400	1800	900
1317	1300	1700	800
1416	1400	1600	800
1218	1200	1800	900
1216	1200	1600	800

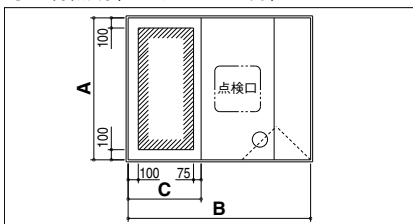
※1216サイズでは、★印のダウンライトは設定されません。

●GSUタイプ ダウンライト+コーニス照明仕様

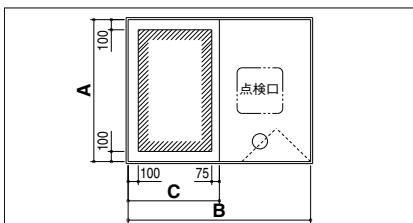


UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620	1600	2000	750
1618	1600	1800	750
1418	1400	1800	750
1317	1300	1700	750
1416	1400	1600	750

●壁付照明(+ダウンライト1灯)

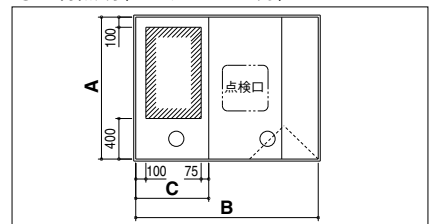


UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1822GUU	1800	2200	800
1620	1600	2000	700

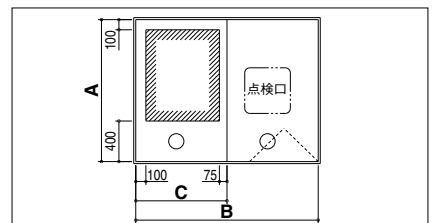


UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1618	1600	1800	900
1418	1400	1800	900
1317	1300	1700	800
1416	1400	1600	800
1218	1200	1800	900
1216	1200	1600	800
1116	1100	1600	800

●壁付照明(+ダウンライト2灯)



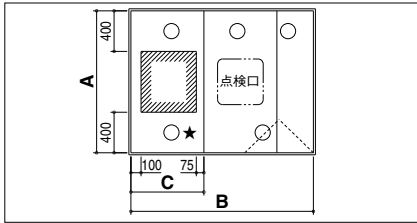
UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1822GUU	1800	2200	800
1620	1600	2000	700



UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1618	1600	1800	900
1418	1400	1800	900
1317	1300	1700	800
1416	1400	1600	800
1218	1200	1800	900
1216	1200	1600	800
1116	1100	1600	800

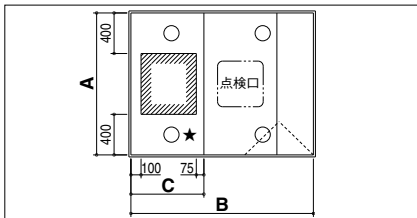
設計者の皆様へ

●ダウンライト仕様

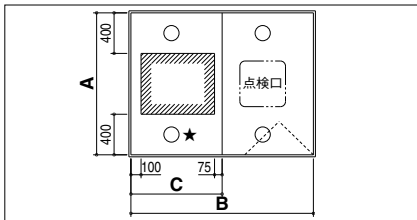


UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1822GUU	1800	2200	800

※ダウンライト(LED)の場合、★印のダウンライトは設定されません。

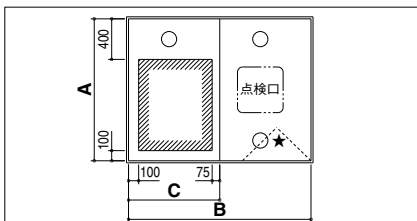


UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620	1600	2000	800



UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1618	1600	1800	900

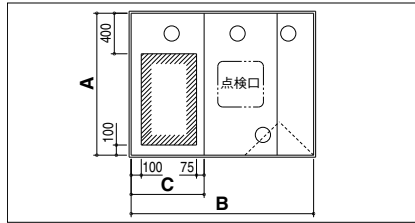
※ダウンライト(LED)の場合、★印のダウンライトは設定されません。



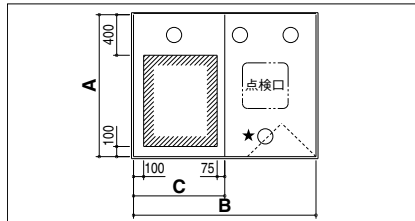
UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1418	1400	1800	900
1317	1300	1700	800
1416	1400	1600	800
1218	1200	1800	900
1216	1200	1600	800
1116	1100	1600	800

※ダウンライト(LED)の場合、1216・1116ではサイズ★印のダウンライトは設定されません。

●ダウンライト仕様+シャワーパネル



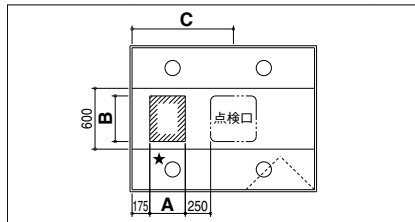
UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620	1600	2000	800



UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1618	1600	1800	900
1418	1400	1800	900
1317	1300	1700	800
1416	1400	1600	800
1218	1200	1800	900
1216	1200	1600	800

※1216サイズでは、★印のダウンライトは設定されません。

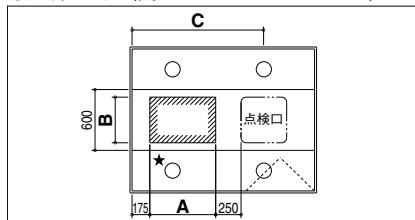
●天井スリット(開口サイズ285×410未満)



UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620・1618			
1418・1317	350	450	1000
1416			

※ダウンライト、壁付照明共通寸法です。
 ※補強木不要の場合、B寸法は500mmまで可能です。
 ※1418、1317、1416サイズでは、★印のダウンライトは設定されません。

●天井スリット(開口サイズ285×410以上)



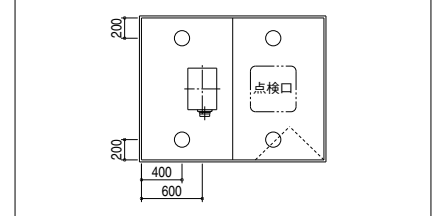
UBサイズ	A寸法	B寸法	C寸法
1620・1618			
1418・1317	500	450	1200
1416			

※ダウンライト、壁付照明共通寸法です。
 ※補強木不要の場合、B寸法は500mmまで可能です。
 ※1418、1317、1416サイズでは、★印のダウンライトは設定されません。

■ダウンライト選択時の、換気設備(浴室暖房機等) 参考取付位置について

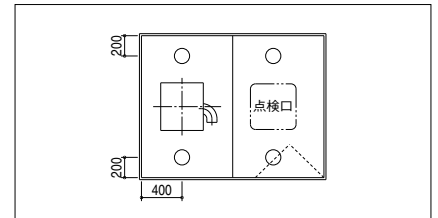
- 本図は参考配置を示しています。開口位置・サイズは、必ず設置する機器の説明書に従い設定してください。
- 換気ダクトや天井裏に配置する機器は、安全のためダウンライトから100mm以上間隔を取る必要があります。

ダクト接続部がダウンライト側にあり、近接する場合



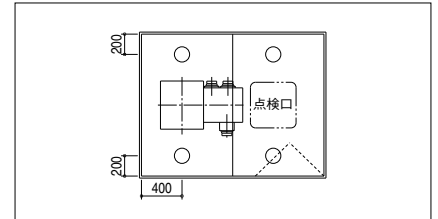
ダウンライトと暖房機の中心をそろえて設置すると、ダクト接続部がダウンライトの正面になり、ダクトが接続できなくなってしまいます。この際は、暖房機を点検口側にずらして配置します。

ダクト接続部が点検口側のみにある場合



ダクト接続部が点検口側に出ています。暖房機はダウンライトの中心にそろえて設置します。

ダクト接続部別体式の場合



ダクト接続部が機器本体から別体式になっています。暖房機はダウンライトの中心にそろえて設置します。

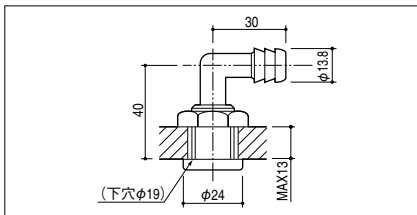
17. ドレン金具について

ドレン金具の対応をオプションとして追加できます。仕様は以下に示すとおりとなります。

品番：HN-5

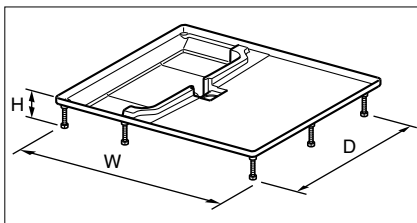
取付開口：φ19（現場開口）

カラー：ホワイト（樹脂製）



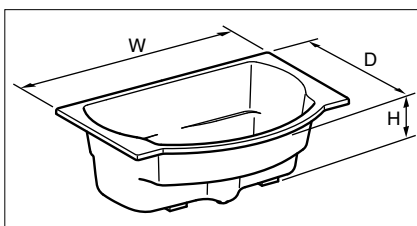
18. 搬入経路について

搬入経路と時期は、開口部の大きさ、および形状を十分に考慮して決定してください。建物によっては、開口部の広さが十分でもあるに関わらず、ベランダ等の立ち上がりがある搬入の邪魔をする場合がありますので、十分ご注意ください。尚、建築現場をとりまく道路条件、道幅、混雑の状態なども調べた上で、搬入の日時を決定してください。



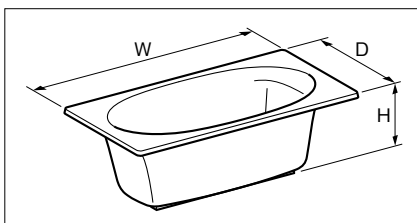
防水パン外形寸法

品番	適用防水パン外形寸法 (Dmm×Wmm×Hmm)
BY-1822GUU, 1620,1618	1650×2250×220
BY-1620	1650×2050×210
BY-1618	1650×1850×210
BY-1418	1450×1850×210
BY-1317	1350×1750×210
BY-1416	1450×1650×210
BY-1218	1250×1850×210
BY-1216	1250×1650×210
BY-1116	1170×1670×210



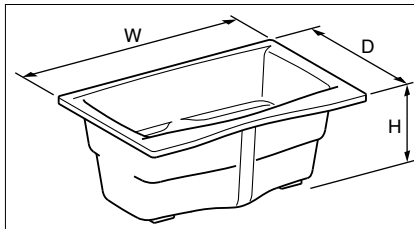
ワイド浴槽外形寸法

品番	適用浴槽外形寸法 (Dmm×Wmm×Hmm)
BY-1822GUU, 1620,1618	965×1600×520
BY-1418	965×1400×520
BY-1317	900×1300×520



オーバル浴槽外形寸法

品番	適用浴槽外形寸法 (Dmm×Wmm×Hmm)
BY-1822GUU, 1620,1618	790×1600×520
BY-1418	790×1400×520
BY-1317	790×1400×520
BY-1416	790×1300×520

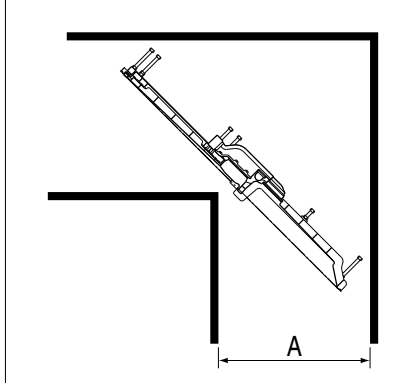


スタンダード浴槽外形寸法

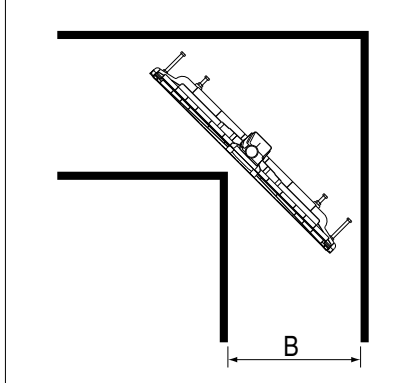
品番	適用浴槽外形寸法 (Dmm×Wmm×Hmm)
BY-1822GUU, 1620,1618	790×1600×520
BY-1418	790×1400×520
BY-1317	790×1300×520
BY-1416	790×1400×520
BY-1218	790×1200×520
BY-1216	790×1200×520
BY-1116	790×1100×520

●搬入に必要な開口寸法

長辺を下に向けて持った場合



短辺を下に向けて持った場合



標準設置高さの場合

品番	A寸法	B寸法
BY-1822GUU	1000	800
BY-1620	950	800
BY-1618	850	800
BY-1418	850	700
BY-1317	850	700
BY-1416	800	700
BY-1218	850	650
BY-1216	800	650
BY-1116	800	600

※ポルト脚の長さアップした分、必要開口寸法が大きくなります。

19. 見積り条件について

A. 見積りに含まれない工事

- 基準墨・間仕切り墨出し工事。（但しユニット据付け墨出しは弊社ユニット取付作業。）
- 排水トラップおよび汚水管用のスリーブ位置出し工事、スリーブ入れ工事、スラブ穴埋め戻し作業。
- 躯体及び、不陸の調整工事。
- 給水、給湯管および給排気管用の墨出し、穴あけ、埋め戻し工事。
- 天井換気口、換気扇以降のダクト工事および接続工事。（換気口は換気グリル本体のみ取付とし、以降接続は別途）
- 給水、給湯管のユニット外枝管工事および接続工事。
給水給湯管がサヤ管接続の場合の水栓ボックス取り付け工事。
- 排水トラップ、汚水管接続以降の枝管工事および接続工事。
- ユニット内電気器具または、ジョイントボックス以降の配線および結線工事。
- ユニットドアの継ぎ（継ぎ固定ビスは当社支給）
- ユニット外装工事。
- 残材の場外搬出作業（作業場内ご指定場所までの小運搬は当社ユニット取付作業に含みます）およびその処理。
- ユニット引渡し検査後の清掃作業。（完成時におけるユニット内清掃作業1回のみ行います。）
- 現場にロングリフトなどの施設がない場合の垂直搬入。
- 各機器の動作確認作業及び、換気設備の風量計算、並びに風量測定。

B. 無償で支給していただきたい資材

- ユニット据付に要するモルタル。または砂、セメント
- 現場作業用動力、電気、水、その他。

C. 無償で貸与していただきたい設備

- ユニット部材搬入リフト、高速エレベーター等の運搬設備およびその運転者。
- 現場倉庫および常駐者詰所。

20. 電気機器について

- 一次側に必ず漏電遮断器を設置してください。また漏電遮断器は建築側でご用意ください。
- アース工事は確実に行ってください。D種接地工事をした接地線と確実に接続してください。

21. 浴室テレビについて①

- 浴室テレビ用アンテナ線はシステムバス取付前にシステムバスの天井裏まで配線しておいてください。（電気工事業者さまの作業範囲）
- アンテナ入力には、電流非通過型の分配器等を用い、浴室テレビに直流電圧がかからないようにしてください。
- 本製品が避雷した場合、破損・事故・火災・感電の原因となるおそれがあります。接続されるアンテナおよび電源部には避雷対策を施すことを推奨します。
- アンテナ線のコネクタはF型プラグとしてください。（浴室テレビ側はF型端子(F型ジャック)となっています。）
- アンテナ線への入力電界は70dBμVを目安としてください。
- 入力電界が弱い場合はブースターを使用してください。
- 地上デジタル放送（ワンセグ放送含む）を視聴する際には、事前に地上デジタル放送が受信可能な環境であるかご確認ください。地上デジタル放送の放送エリアについては、下記のホームページでご確認ください。
<http://www.dpa.or.jp>
- 地上デジタル放送の放送局に向けて、地上デジタル放送に対応したアンテナを設置する必要があります。
ワンセグ放送の受信も地上デジタル放送用のアンテナ設置が必要です。
- 地上デジタル放送に対応したアンテナ線・ブースター・混合器等が必要になる場合があります。
- CATVや共聴施設では受信できない場合があります。
- 放送エリア内であっても、地形やビル等により電波が遮られ、視聴できない場合があります。

設計者の皆様へ

21. 浴室テレビについて②

- 〈外部機器接続コードセットを使用する場合〉
- 事前打ち合わせにより、AVコンセントの設置位置を決めてください。
 - AVコンセントはシステムバス天井裏から10mまたは15mのコードが届く範囲に設置してください。また、外部機器はAVコンセントから3m以内に設置してください。
 - AVコンセント取付用のスイッチボックス等は現場手配です。
 - AVコンセントの設置や、配線部材の接続等は電気工事業者さまの作業範囲です。
 - AV延長ケーブルは、他のケーブルと束ねないでください。束ねると外部機器の操作に支障が生じる場合があります。
 - Irコントローラー（信号発光部）までの配線を延長しないでください。延長すると外部機器の操作に支障が生じる場合があります。
 - 外部機器は天井裏に設置しないでください。コンセントのトラッキング火災やホコリ等により外部機器が故障する恐れがあります。
 - 室内温度が50℃を超えるサウナ等では使用できません。
 - 外部機器によってはアンテナや電話線、LANケーブルなどの接続が必要な場合がありますのでご注意ください。

22. サウンドシステムについて

- コントローラーはJIS2 連用スイッチボックス（内部深さ33mm以上）に収めて取り付けてください。
- ※事前にスイッチボックスを取り付けておく必要があります。後付けタイプのスイッチボックスは使用できません。
- ※樹脂製のスイッチボックスを使用してください。
- ※金属製のスイッチボックスやさみ金具は使用しないでください。漏電・感電のおそれがあります。
- 浴室テレビ（12型ワイド）と接続する場合は、別途オプションの浴室テレビ接続コード（BAB-2A-C（5M））を手配してください。また、浴室テレビ接続コードを浴室テレビ用チューナーボックスの音声出力端子へ接続する取付はシステムバス取付作業、サウンドシステム用コントローラーへ接続する工事は電気工事業者さまの作業範囲となりますので、事前に関連する工事業者の方へその旨をお伝えください。結線方法に関しては、P.163をご確認ください。
- ダウンライト仕様でサウンドシステムを選択した場合、換気扇のダクトをシステムバス外方向に取り出す必要がありますのでご注意ください。
- 使用時の音量によっては、階上や隣室への音漏れにつながる場合がありますので、建築側のご配慮をお願いいたします。また、階上・隣室へは寝室を配置しないことをお勧めします。
- 室内温度が50℃を超えるサウナ等では使用できません。

23. 法規制について

A. コンセント

内線規程により浴室にコンセントは設けられません。

B. 給水装置（水栓金具）

ユニットバスルームに給水装置がつく場合、受水槽（高置水槽）以下装置については、水道法に規定する給水装置はありませんが、水道直結の場合は水道法に規定する装置を使用する必要があります。（注）一部の地域では、受水槽以下の装置についても規制をうけることがあります。

C. 照明器具のアース線

防湿型照明器具にアース線がついていないものは、以下の事に因ります。

- ①電気用品安全法では、定格電圧が150Vを超えるものだけが接地を義務付けられています。本器具は定格電圧が100Vですので接地の義務はありません。
- ②内線規程では、金属を外部に使用されていれば、定格電圧が100Vでも、D種接地工事が必要になります。しかし、ソケット口金部の導電部以外、絶縁体で構成されていれば接地を施す必要がありません。本器具は金属製の外箱を有しませんので、アース線の必要はありません。

【寒冷地仕様について】

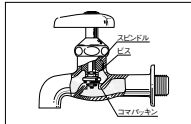
東北および中部、北陸地方などの寒冷地向けとして、冬季の温度低下による凍結、凍害防止を施した寒冷地仕様を準備しております。寒冷地仕様は（C）として品番設定しておりますので、発注に際しては、予め確認の上、ご指示ください。その内容は下記の通りです。

水栓金具

寒冷地の水道に対する凍結防止対策として、JIS B 2061に規定される耐寒性能を満足する水栓を準備しております。水抜き式と固定コマ式の仕様があります。詳しくはセレクトガイドをご参照ください。



水抜き式仕様の場合の水抜栓



固定コマ式/コマバッキングをスピンドルにビスで固定しているため水栓を開くとスピンドルとバッキングが同時に上昇。水抜栓を操作すれば空気を吸い込み、管内の水抜きができます。

壁タイル

一般地仕様の壁タイルは、吸水性が大きいため、寒冷地では凍害が発生することがあります。このため寒冷地仕様では、壁タイルが耐凍害性を有するタイルとなります。
※床タイルは一般地、寒冷地とも、耐凍害性を有するタイルとなります

床排水トラップ

トラップ内部の封水が凍結し、トラップ本体や排水管が破損するのを防ぐため、寒冷地仕様では、樹脂製トラップが保温キャップ付きとなります。
※ソレオの場合、寒冷地仕様ではUB.FLまでの高さが10mm高くなります。

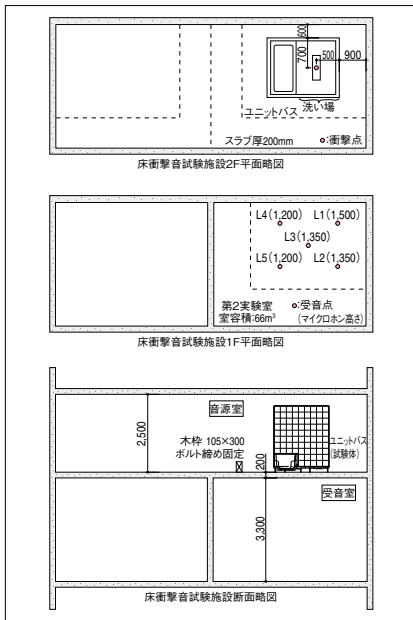


樹脂製トラップ（保温キャップ付き）

【静音フロアについて】

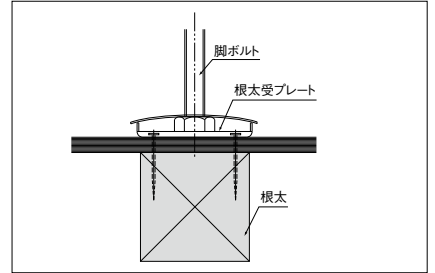
P.91のグラフの試験項目、試験装置は以下の通りです。

- 試験項目
●軽量衝撃源による衝撃音（Leq,30s）
- 試験装置・測定装置
●マイクロホン：リオン株式会社 UC-30
●前置増幅器：リオン株式会社 NH-04
●分析器：リオン株式会社 10ch
1/3オクターブバンド実時間分析器 XS-95c
●タッピングマシン：リオン株式会社 FI-01
●（財）ベターリビング 床衝撃音試験施設
第2実験室（室容積66m³、スラブ厚200mm）



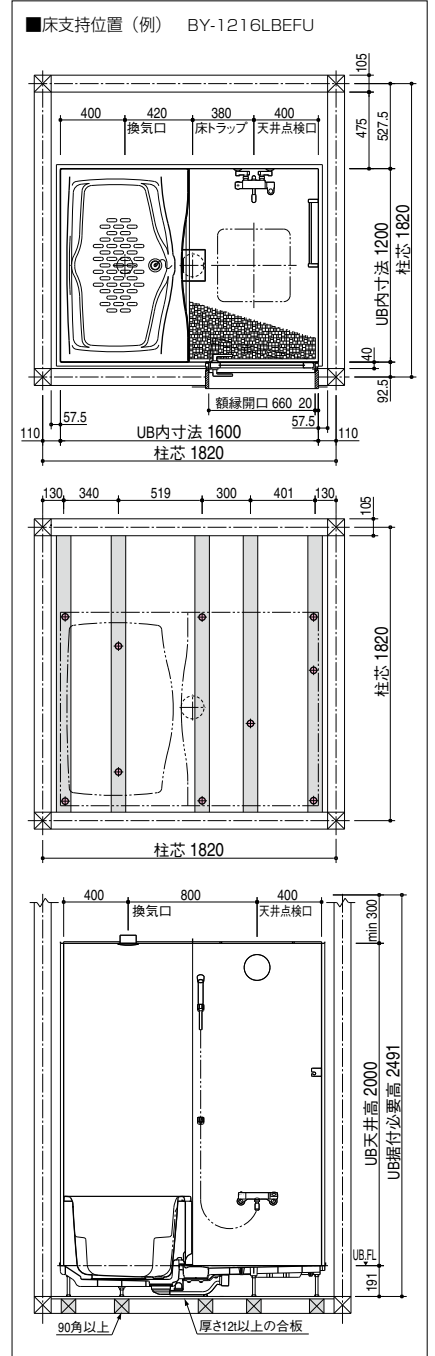
【木造建築の納まりについて】

- 木造住宅にシステムバスルームを採用される場合には、設置前に次の準備が必要となります。
- ①UB床支持位置に合わせて根太を配列する。
 - ②根太は90mm角以上の太さとする。
 - ③根太掛け後、合板（12t以上）を張る。
- システムバスルームの固定には、専用の根太受プレートを使用してください。



根太受プレート

- ソレオ用・バリアフリーバスルーム用 NP-C3A-11（11個セット）：¥3,500
- ソレオ1822GUU用 NP-C3A-16（16個セット）：¥4,400



省エネ法に基づく節湯型機器の対応について

地球温暖化対策の一層の推進を図る為に、新たな住宅の省エネルギー性能の向上を促す措置として「住宅事業建築主の判断の基準」が平成21年1月30日に告示されました。これは、一定の性能を有した住宅に普通の設備機器を設置した場合の標準的なエネルギー消費量に対し、消費エネルギーの少ない設備機器を導入した場合を比率で表示するものです。

節湯型機器はこの「住宅事業建築主の判断の基準」において住宅の省エネルギー性能に向上に寄与する機器として認められたものであり、判断基準とユニットバスルームの対応は下記の通りとなります。

節湯型機器の基準（浴室）

対象となる水栓の種類（シャワー水栓）	サーモスタット湯水混合水栓・ミキシング湯水混合水洗・シングルレバー湯水混合水栓
節湯 A	手元等で容易に止水操作ができること
節湯 B	最適流量が 8.5L / 分以下であること
節湯 AB	節湯 A および節湯 B の基準を満たしていること

システムバスルーム ソレオ

節湯型機器 対象組合せ一覧

シリーズ	シャワーヘッド		スプレーシャワー (メタル調)	エコフル 多機能シャワー (メタル調)	スイッチ付エコフル 多機能シャワー (メタル調)	スプレーシャワー (ストレートタイプ) (メタル調)	スイッチ付 スプレーシャワー (メタル調)	スプレーシャワー	スイッチ付 スプレーシャワー	スイッチ付 マッサージシャワー
	水栓	水栓								
システムバスルーム ソレオ	洗い場側水栓	GSU 専用 プッシュ水栓	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	—	—	—
		UDU 専用埋込 サーモ水栓	節湯 B	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
		カウンター一体型 サーモ水栓 (ジュエラ) (e モダン)	節湯 B	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	—	—	—
		カウンター一体型 サーモ水栓 (モデルノ)	節湯 B	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
		カウンター一体型 サーモ水栓 (ミーティス)	—	—	—	—	—	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
		プッシュ水栓	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB	節湯 AB
		壁付サーモ水栓 (ジュエラ) (アウゼ) (e モダン)	節湯 B	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	—	—	—
		壁付サーモ水栓 (モデルノ)	節湯 B	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
		壁付サーモ水栓 (ミーティス)	—	—	—	—	—	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
		ツートハンドル 壁付水栓	—	—	—	—	—	非該当	—	—
		シャワーパネル アクアネオ	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	—	—	—
	シャワー・ド・バス	非該当	—	—	—	—	非該当	非該当	非該当	
	兼用水栓	壁付サーモ水栓 (アステシア)	節湯 B	節湯 B	—	節湯 B	—	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB
壁付サーモ水栓 (ミーティス)		—	—	—	—	—	節湯 B	節湯 AB	節湯 AB	
ツートハンドル 壁付水栓		—	—	—	—	—	非該当	—	—	

※1 詳細の対象水栓はこちらをご覧ください。(http://inax.lixil.co.jp/eco/)

※2 この節湯型機器の判断基準の詳細は、「社団法人日本バルブ工業会」のホームページ (http://www.j-valve.or.jp/) に掲載されています。

お客さまへ

▲安全に関するご注意

製品本体及び付帯する設備機器の取扱説明書をご購入時に必ず受け取り、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。

製品本体及び付帯する設備機器は専門の取付作業が必要です。ご購入先または専門業者にご相談ください。取付けに不備があると水漏れなどの事故になることがあります。

電気工事は電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規程にしたがって、必ず電気工事士の資格を有する者が適切な方法で行なってください。
※無資格者の工事や、電気工事士による不適切な工事は、火災や漏電を引き起こすおそれがあるほか、関係法令により処罰等されることがあります。
また設備機器には専用回路の必要なものがあります。購入先にご相談ください。電気工事に不備や電流容量不足があると火災や感電などの事故の原因になることがあります。

このカタログに載っていない設備機器をお選びの際はご購入先にご相談ください。設備機器によっては使用できないものがあります。

使用上の注意・お客さまへのお願い

【浴室全般について】

- 浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合や、浴室周辺で異臭・異常音がする場合は、使用を中止して修理を依頼してください。火災や漏電、感電、ケガの恐れがあります。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造しないでください。発火や異常作動によるケガ、火災、漏電、漏水の恐れがあります。
- この商品は一般家庭用です。業務用など一般家庭用以外で使用しますと、寿命が著しく短くなる場合があります。
- 本カタログに記載されている商品の性能値は当社が想定した使用条件での試験値であり、保障値ではありません。性能値は、設置環境や使用状況により異なります。
- 以下の水は使わないでください。
 - 水道水以外（水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます。） ●硫黄系、酸・アルカリ系の入浴剤 ●溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤 ●粉末でお湯に溶けにくい入浴剤
- 風呂水清浄剤（錠剤タイプ）をご使用する際は、底に滞留しないようによくかき混ぜてください。 ※排水栓が劣化・腐食する場合があります。
- 浴室は様々な汚れが付き易く、汚れによっては放置すると取れにくくなったり、取れなくなることがあります。また、ゴミ等がたまったままにすると商品の性能が十分発揮できないことがあります。お手入れガイドや取扱説明書に従って、「毎日＋定期的なお手入れ」をしてください。
- 黒等濃色の商品は水アカ等白っぽい汚れが目立ちやすくなります。また、鏡や透明面材等も汚れが目立ちやすくなります。こまめに汚れや水分をふきとってください。
- 井戸水を水源とする場合等、水質によっては水アカ等の汚れが付きやすく、目立つ場合があります。
- 気温、湿度の条件により、天井・壁・窓等に結露する場合があります。
- 水道管に含まれる鉄粉などにより、もらい錆びが付着する場合があります。お掃除により取り除いてください。
- 浴室内は石けん液や入浴剤等によりすべりやすくなっています。
- 浴室内の温度変化により樹脂部品が伸縮し、天井、窓額縁・エプロン等から異音が発生する場合があります。
- 消耗品（パッキンなど）の摩耗や劣化により生じた不具合は、部品交換が必要となります。長くお使いいただくために定期的な点検をお勧めしております。（定期点検、部品交換は有料となります。）
- コーキングは年数の経過により劣化するもので、定期的な補修が必要です。切れ、はがれが生じると漏水する恐れがありますので、5年に1度を目安に点検を依頼してください。また、異常があった場合は修理を依頼してください。（コーキングの点検・修理は有料となります。）
- 商品は改良などにより予告なく変更することがあります。
- カタログ掲載の写真は、撮影用です。落下や転倒によりケガをする恐れがありますので、浴室内に割れ物や小物以外の物を置かないでください。

【床について】

- はじめてご使用になる場合、水が残る場合があります。その場合は浴室用合成洗剤(中性)とスポンジで床表面をお掃除してください。
- 床面は溝の奥にスポンジがあたるように定期的にお掃除してください。（詳しくはお手入れガイドをご覧ください）
- 溝や表面の微細な凹凸に届きにくい場合は、先割れ加工の浴室用ブラシをお使いください。
- FRP床表面は水はけの良い形状になっていますが、一部に水滴が残る場合があります。
 - 床が乾き始めた後に部分的に水が滴下した場合 ●床周囲の平面部に残ったり、壁から伝い落ちた水 ●浴室用イスや洗面器の接触部 ●石けんカスやリンス、クレンジングオイルなどの油成分、垢、砂埃などが付着した場合 ●浴室内の湿度が高い場合（風呂フタをご使用しない場合や、換気が不十分な場合など） ●外気の湿度が高い場合（梅雨時、雨天など） ●外気の気温が低い場合（冬場など）
- タイル床表面は滑りにくい凸凹仕上げになっているため、タイル床面に水が残ることがあります。 ※入浴後、床の水をふきとっていただくのと乾きやすくなります。
- FRP床本体と目皿は材質が異なるため、色味が異なる場合があります。

【排水トラップについて】

- 排水トラップ付の商品です。排水トラップ以降にはトラップを形成しないでください。排水が流れません。
- 排水トラップは必ず定期的にお手入れしてください。排水の流れが悪くなったり、浴槽への逆流、洗面室への漏水、異臭、異音の原因となります。
- 排水口内の内部部品は正しく取り付けてお使いください。間違った取付け方をすると、漏水や渦流れが発生しない場合があります。
- 浴槽排水時に排水口から「ゴボゴボ」と音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 排水条件によっては、浴槽排水時間が長くなる場合があります。

【くるりんボー排水口について】

- くるりんボー排水口は汚れがつかない商品ではありません。
- 浴槽排水をしない場合、うず流は発生しません。
- 浴槽水位が低い場合等(約250mm以下)は十分な効果が得られないことがあります。
- 浴槽直後のうず流でゴミをまとめる効果のある排水トラップです。
- 排水条件によってはうず流が浴槽排水直後しか発生しない場合があります。

【ドアについて】

- ドアが閉まった状態でも、シャワーなどで勢いよくドアの隙間に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮蔽する構造ではありません。
- ドアの開閉が重い場合や、自然に開いてしまう場合はラッチ、ストライクの調節で解決できる場合があります。（詳しくは取扱説明書をご覧ください。）
- ミストサウナを設置する場合は浴室ドアのガラリから出る蒸気量が多くなりますので、脱衣室の湿気に対する配慮をしてください。
- キレイドアは汚れが取れやすいように配慮しておりますが、汚れがつかない商品ではありません。必ず定期的にお掃除をしてください。
- ドアの下枠レールやスロープの下には水が残る場合があります。
- 折り戸は浴室内外の気圧差によって開いてしまう場合があります。
- ドアの開閉時に音がする場合がありますが、水密性を保つためのパッキンと障子の擦れ音のため異常ではありません。
- 必要な換気量を確認するためにガラリ(通気口)が設けられています。冬場は通気により肌寒く感じることがあります。

【浴槽について】

- 80℃以上で給湯される高温差し湯タイプの給湯器はご使用できません。変形や変色の恐れがあります。
- アイデアーン以外の浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
 - ※浴槽浄化保温機（24時間バス）を継続して使用すると浴槽表面の荒れ、退色などを著しく促進することがあります。
- アイデアーンは浴槽浄化保温機（24時間バス）をご使用いただけますが、以下の場合は使用しないでください。
 - オゾン殺菌タイプの浴槽浄化保温機（24時間バス）。 ●浴槽機器（アクアジェット等）付の場合。
 - ※オゾン殺菌タイプの浴槽浄化保温機（24時間バス）を継続して使用すると浴槽表面の荒れ、退色などを著しく促進することがあります。
 - ※浴槽機器（アクアジェット等）の機能劣化を著しく促進する場合があります。
- 浴槽（エプロン部分）に取り付ける後付手すりを取り付けしないでください。 ※浴槽やエプロンが破損したり、変形する恐れがあります。

【サーモバスについて】

- 浴槽上面には水残りを低減するための勾配がついています。そのため、フロフタとの間に隙間ができ、湯気が出るがありますが、サーモバスの保温性能を有しています。

【追込について】

- 強制循環追込対応については、以下の場合、保証の対象外となります。
 - 循環金具の選択・取付け・商品の不良、劣化による漏水事故。 ●建築側でユニットバスルームを開口した場合の漏水事故。 ●ユニットバスと同時発注していない場合の漏水事故。

【アクアジェットについて】

- アクアジェットは階上へも設置できますが、必要に応じて建築側に騒音対策をしてください。また、階下には寝室を配置しないことをお勧めします。
- アクアジェットは凍結防止対策として浴槽の水をすべて排水する必要があります。ポンプ内の残留水が凍結していた場合、解凍完了後でも、しばらくポンプが作動しないことがあります。
- 入浴姿勢によっては、空気がポンプに吸い込まれ、噴流が弱くなったり、異音が発生したり、ポンプが停止することがありますが姿勢を変えると元に戻ります。
- 湯温は45℃以下で使用してください。

【ヒーリングライト・調光コントローラについて】

- 調光機能がありますので、照明器具には電球形蛍光灯ランプおよび電球形LEDランプは使用しないでください。

【サウンドシステムについて】

- 階上・隣室・隣家など周囲に迷惑をかけないよう、大音量での使用はお控えください。
- 室内温度が50℃を超えるサウナ等で使用しないでください。

【水栓について】

- お湯を使っているとき、また直後は水栓金具本体が高温になります。ヤケドにご注意ください。
- 現場の使用条件により表示どおり温度が出ない場合があります。調整してください。
- サーモスタート付水栓は、湯水を混合するために給湯器温度よりぬるめのお湯が出ます。現場の使用条件により温度調節ハンドルの表示と吐水温度がずれている場合は、取扱説明書に従って温度調節ハンドルの調節をしてください。温度調節はI N A Xメンテナンスでも有料で承ります。
- メッキ仕様のシャワーヘッドをぶつけたり落としたり、床に置かないでください。
- 水栓には乗ったりしないでください。
- 吐水、シャワーのハンドルはゆっくり回して開閉してください。ウォーターハンマーにより音がしたり、配管が損傷し漏水する恐れがあります。
- 流量調節栓の操作により流量調節ができます。(詳しくは取扱説明書をご覧ください。)
- 止水後もシャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、シャワーヘッド内の残留水によるもので水栓の止水不良ではありません。シャワーヘッドの水をよく切つてからシャワーフックへ戻してください。
- エコフルシャワー時・マッサージシャワー時にシャワーヘッド内部で「ブーン」と音がしますが、構造によるもので、水の勢いで部品が回転しているためです。故障ではありません。
- ミスト吐水では、からだから離してお使いの場合など、肌寒く感じることがあります。ミスト吐水は霧状で細かく、冬の寒い時期などは周りの空気に比較的早く熱を奪われてしまうため、故障ではありません。
- シャワーヘッドを振ると「カタカタ」と音がしますが、構造によるもので、内部の機能部品が動いているためです。故障ではありません。

【換気設備について】

- 常時換気機能のない換気設備は常時(24時間)換気として使用しないでください。換気扇の寿命が短くなり、短期間の使用で異音が発生する原因となります。
- 気温、湿度条件などの環境状態や浴中に換気することで、換気設備から水滴が落ちることがあります。これは機器内部の結露水によるもので異常ではありません。
- 暖房、乾燥性能は気温、窓の有無・浴室のサイズ等によって変化します。また、浴槽底面・窓枠・ドア下枠に残った水滴は乾かない場合があります。

【照明について】

- 指定された種類、ワット数以外のランプは使用しないでください。火災の恐れがあります。
- 定格電圧内でお使いください。供給電圧が高い場合、ランプの寿命が短くなります。
- 周囲温度により、明るさが低下したり寿命が短くなる場合があります。
- LED照明は以下についてご承知おきください。
 - LEDにはバラスキがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。
 - ダウンライト(LED)は光源のみの交換はできません。照明器具一式での交換となります。
 - LEDランプは、光の広がりや蛍光灯と異なるため、グローブに光ムラが出る場合があります。

【鏡について】

- 鏡は湯気により曇ります。

【キレイ鏡について】

- キレイ鏡は汚れが取れやすいように配慮しておりますが、汚れが付かない商品ではありません。必ず定期的にお掃除してください。(詳しくはお手入れガイドをご覧ください。)

【給湯器について】

- シャワー水栓はそのシリーズや機能によって、快適流量を確保できる給湯器の必要給湯能力や必要給湯圧力が異なります。P201「給水給湯について」を参照して、必要な能力、圧力や機能をよく確認の上給湯器をお選びください。また、80℃以上で給湯される高温差し湯タイプの給湯器は使わないでください。
- サーモ水栓を快適にご使用頂くために、給湯器の設定温度は使用する適温より約10℃高く設定してください。
- 追いだき口(循環口)のカバーは正しく設置してください。 ※沸き上がり温度が設定とずれる場合があります。
- ご使用になる給湯器は、システムバスルームに搭載する機器の仕様や設置制限、使用方法を確認したうえで選定してください。

【アクアネオについて】

- より快適にお使いいただくために、給湯設定温度を60℃にしてお使いください。 ※流量が不足して快適に浴びられなくなります。
- 各シャワーは同時使用しないでください。 ※流量が不足して快適に浴びられなくなります。
- オーバーヘッドシャワー、ボディシャワーを使うときは、「温度確認」の位置で吐水温度が適温であることを確認してください。 ※確認せずにシャワーを吐水すると、いきなり冷たい水が出たり、熱い湯を浴びてヤケドをする可能性があります。

【風呂イス・洗面器について】

- 脚が金属等硬い材質の風呂イスや洗面器は使わないでください。 ※床にキズが付いたり、表面がケスル原因となります。

【収納について】

- 収納棚にポンプタイプのシャンプー等を収納したまま使わないでください。 ※収納棚が割れてケガするおそれがあります。

【浴室テレビについて】

- 浴室テレビに使用している液晶は非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 浴室テレビを見るときは浴室内を明るくしてご使用ください。
- BTV-1202D、BTV-702Dにはリモコンおよび、リモコンホルダーを付属しています。リモコンホルダーはお客様のお好みの位置に取付けられるよう、両面テープでの固定となっています。ただし、変色等の原因となりますので日の当たらない位置に取付けてください。
- 番組のアスペクト比(画面のヨコ:タテ)などによって、画面の上下や左右に黒い帯が入ることがあります。
- 地上デジタル放送エリア内であっても、周囲の環境、アンテナの設置/配線状態によっては受信できなかったり画面が乱れたりする場合があります。
- 室内温度が50℃を超えるサウナ等で使用しないでください。
- 浴室テレビの取付位置によっては、画面がやや暗くなる場合があります。取扱説明書を参照いただき、浴室テレビを見やすい明るさに調節してください。

保証について

ユニットバスルームは、取付日より起算して、**防水性能は5年、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間**と致します。但し無償修理保証期間内でも、以下の事項は有料修理となっております。

- ①用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
- ②指定業者や取付説明書等に基づかない取付けおよびユニットバス取付以外の工事に起因する不具合
- ③お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
- ④専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
- ⑤建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
- ⑥経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合
- ⑦海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
- ⑧小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
- ⑨天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障及び損傷
- ⑩戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
- ⑪自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
- ⑫消耗品(パッキン)類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
- ⑬水道水以外を給水したことに起因する故障及び損傷不具合(水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます。)
- ⑭寒冷地仕様でない製品の場合作の凍結による故障及び損傷
- ⑮給水・給湯配管の錆、砂やゴミなどの異物の配管内流入及び水アア固着に起因する不具合
- ⑯ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境(異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等)に起因する故障及び損傷などの不具合
- ⑰指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合
- ⑱熱量変更に伴う調整等
- ⑲樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合

※詳しくは取扱説明書に付属の保証書をご覧ください。